

令和4年度 第1回 大和中学校 学校運営協議会

令和4年5月16日(月)
大和中学校 パソコン室 19時~20時
進行 鷺見副会長

【自己紹介】

1 会長あいさつ

2 議事

○令和4年度の学校経営方針の説明(校長)

○学校経営方針についての意見、質疑・応答(承認の議決)

3 「やまとの日」「ひまわり満開 Project」の活動について

○説明(学校)

○運営協議会としての関わり方について【広報・周知】

○意見交流

4 その他

○次回以降の開催について(ひまわり定植に合わせて)

第2回 5月30日(月)~6月3日(金)【参加型】

第3回 6月 日()

・7月15日(金) PTA 授業参観・学年懇談会 13:20~14:10

学校運営協議会会長のあいさつ(話)

PTA 子育て会議 14:20~15:20

令和4年度 大和中学校運営協議会委員名簿

	氏名	住所	電話	役職	種別	備考	
1	水野 正文	大和町徳永351番地	88-2610	会長	2	(株)大和総合開発社長	継
2	鷺見 和夫	大和町名皿部748番地1	88-1058	副会長	2	大和地域青少年育成推進委員会会長	継
3	白石 克之	大和町徳永516番地	88-4331		3	R3大和地域自治会町会副会長	継
4	木島 清	大和町島5932番地1	88-3304		3	大和公民館西公民館長	継
5	森下 伊浩	大和町名皿部483番地	88-3413		2	民生委員	継
6	大坪 基起	大和町神路1606番地	88-3138		3	旬彩館やまと朝市支配人	継
7	高橋 ゆき江	大和町剣1429番地3	090-7694-1417		2	NPOコミス郡上	継
8	島崎 秀樹	大和町徳永699番地8	88-3812		1	大和中PTA会長	継
9	吉田加奈江	大和町徳永253番地	88-3277		1	大和中PTA母親部副部長	新
10	福手 真	大和町剣100(大和中)	88-2039		4	大和中校長	新
11	武藤 大輔	大和町剣100(大和中)	88-2039	庶務	5	大和中教頭	新
12	清水 啓太	大和町剣100(大和中)	88-2039		5	大和中職員(ボランティア担当)	継
13						R4大和地域自治会長会代表	新
14							
15							

【 大和中学校の教育の目的 】

自立 ・ 共生

(主体的に生活を拓き、互いを理解し合い共に生きる地域社会人の育成)

【 大和中学校の教育目標 】

- ・ 自ら考え取り組む生徒
- ・ 自他を思いやり行動する生徒

【 経営方針 】

- 1 「地域が誇れる大和中」を合言葉に、生徒も教職員も共に考え実践する学校づくり
- 2 学校運営協議会を要にした保護者・地域と共にある学校づくり
- 3 「何のために」を常に考え実践する学校づくり
- 4 職員の持ち味と、職員集団の共通実践を大切にしたい働きがいのある学校づくり

【 重点と実現にむけた具体的方途 】

自ら考え取り組む生徒	自他を思いやり行動する生徒
<p>【重点①】主体的、対話的で、見方・考え方を広げ深めることができる授業づくり (学習課題の提示がない授業、教師と生徒の一问一答で進む授業、教師が一方向的にまとめる授業ゼロ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 興味ややってみようという気持ちを引き出し、解決の見通しが持てる導入・学習課題の工夫 ○ 主体的に取り組む学習活動の工夫 (ICTを活用した学習活動も含む) ・ 定着状況や、見方・考え方の変容を見届ける方法の工夫 	<p>【重点④】自他を大切にし、違いを認め、思いやる心を育てる人権教育、「命の教育」の推進 (いじめゼロ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 他を思う心の表れとしての「あいさつ」の啓発 ○ 「ひまわり宣言」を題材とした生徒集会の実施 ・ 決めつけた見方などいじめの芽となる言動を見逃さず指導の機会とする即時指導 ・ 学級活動、保健体育・家庭科の授業を中心とした学校の教育活動全体を通した「命の教育」の推進
<p>【重点②】自分から取り組み、自己有用感を高めることができる校内、身近な地域でのボランティア活動の奨励 (全生徒が年間少なくとも1つはボランティア活動を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会を中心としたボランティア活動の充実 (「やまとの日」の改善、地域行事への参加) ○ 地域と連携したボランティア活動の位置づけ・価値付け (評価) の充実 → 「ボランティア・パスポート」の活用の工夫 (定期的な記入と見届け・評価の工夫、中間の振り返り等) ・ 地域の自治会、公民館、関係機関、関係団体と連携した活躍機会の創出 <p>【重点③】望ましい集団活動を通して、集団や自己の課題を見つめ解決する学級活動、生徒会活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校行事を核とした個と集団の指導の工夫 ※(3・4節)「めざす自分」の取組とのリンク ・ 年間を4期 (安心・協力ー団結ー挑戦ー自立) に分けた段階的な集団と個の指導の充実 ○ 自己を見つめ磨く「創自」(掃除) 指導の充実 	

【 職員の共通実践 】

【 評価 】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒に付き、事実とその心の有り様を観て、「位置づけ・価値付け・方向付け」することで、一人一人の自己有用感・自己肯定感を高める。 ・ 問題行動等について、報告、連絡、相談により組織で対応する。(チーム大和) ・ 自己の働き方を見つめ優先順位を考えて取り組み、心身共に健康で、笑顔で生徒の前に立つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力・学習状況調査結果の分析 ・ 生徒アンケート (生活、授業) ・ キャリア・パスポートの見届けと蓄積 ・ ボランティア・パスポートの記入と価値づけ ・ 教育活動についての自校評価アンケート (職員・生徒・保護者) → 学校運営協議会による学校関係者評価
---	---

やまとの日計画

- ねらい 「地域が誇れる大和中」を具現するため、「地域と繋がる日」になるように、大和中学校の良さに**自ら考え、それを伝えるために積極的に活動し、地域の方を思いやり、地域の良さに気付く機会**にすることができると期待する。

自他を思いやり行動する生徒 (思いやり)

自ら考え取り組む生徒 (主体性)

■ 本年度行事について

- ① 「地区別やまとの日」 9月25日 (日)
- ② 「ひまわり満開 Project」 7月中旬開花予想
- ③ 「既存の地域行事への参加奨励」 ← 生徒会発信で参加者募集 (これらも「やまとの日」として位置付ける)

南公民館と万場公民館では、地区代表の生徒が公民館運営協議会に出席し、やまとの日の実現に向けて、あいさつをしてきました。少しずつ、歩み出しています!!5月8日(日)のスボレグ祭には、地区代表の投げかけで多数参加者がいます!

生徒会…生徒会執行部 地区L…地区リーダー

月	期日・事柄	教師		地域行事		生徒	
		地区別	ひまわり	地区別	ひまわり	地区別	ひまわり
4	職員会提案 学校運営協議会 □ 地域に定植作業参加呼びかけ □ 7月までに活動を決定する見直し確認	□ 地区Lとの打合せ【各地区担当者】	□ 生徒に付けたい力の周知【ボラ担当→職員へ】 □ 生徒会との打合せ【ボラ担当】 □ 運営計画【ボラ】→地域協議会との打合せ(種まき・定植) □ 種まき準備【特活】	※公民館や地域の活動に参加募集があったものを、生徒会発信で参加を働きかける。	□ 地域代表と顔合わせ(公民館長・自治会長) ※公民館長会に中学生委員として参加する【地区L】 生徒総会 27日 □ 現状報告【地区L】	生徒総会 27日 □ 開花までの見直し □ 種まきボラ募集 □ 水やりボラ募集 【生徒会】 □ 昼休み種まき 9~13 □ 水やりボラ ~6/3	
5	ひまわり種まき 5/9~5/13 学校運営協議会 □ 定植作業参加団体把握 □ 地区ごとの進捗確認【公民館】	□ 地区Lとの打合せ【各地区担当者】 計画の進捗について、担当者は把握できるようにしてください。 各地区の報告内容について事前確認してください。	□ 報道関係連絡(定植)(新聞・ケーブル・まるっとやまと)【特活】 □ 人権集会の計画【人権・特活】	地区との懇談内容をロイノートで共有し 昼の放送で説明・周知する ○ 嬉しかったこと ○ これからやりたいこと ○ 地区・活動単位で共通理解	地区との懇談内容をロイノートで共有し 昼の放送で説明・周知する ○ 嬉しかったこと ○ これからやりたいこと ○ 地区・活動単位で共通理解	□ 畑の水やりボラ計画 ※クラス単位で畝を割り振り □ 定植作業学級へ周知	

月	期日・事柄	教師		地域行事		生徒	
		地区別	ひまわり	地区別	ひまわり	地区別	ひまわり
6	ひまわり定植 5/30~6/3 学校運営協議会 □7月末にチラシを完成 することを確認	□地区しとの打合せ 【各地区担当者】	□定植作業【特活・担任】 □水やり見届け 【学年・担任】	□地区ごとの検討 □何をやるか □どこでやるか □規模 □準備 □当日の段取り	□定植作業 □学級単位で水やり 【学級委員】 □生育状況を放送で報告 □玉ねぎ収穫【3年】 Q開花時期に地域と何か 催すか？ ・写真撮影 ・短歌大会 ・地域との交流など		
7	ひまわり開花 7/11~7/20 学校運営協議会	□報道関係連絡（開花） (新聞・ケーブル・まるっとやまと) 【特活】 ☆学級写真など撮れると 良いですね (3年はアルバム用とか)	□8月中旬に小学校に周知	□7月中旬に活動単位毎で チラシを作成する ※地区によって活動単位 が異なる →公民館単位 or 自治会単位			
8	学校運営協議会	□9月初めの広報誌や 回覧板に折り込む □報道関係連絡（当日） (新聞・ケーブル・まるっとやまと) 【特活】 □当日の準備や動きなど 確認【各地区担当者】 □学校側の参加者把握 (保護者や兄弟など)	□夏休み明けに報告 【地区し】 □当日の打合せ会 (体育祭後すぐ)に 【各地区】 □準備など【各地区】	□技術の野菜栽培【3年】			
9	地区別やまとの日 9/25	□反省・次年度に向けて	□反省・次年度に向けて	9月25日(日)は、授業日としています!!保護者の皆様も、多数ご参加いただけますよう、宜しくお願い致します!! 地域と繋がるやまとの日。皆さんで成功させましょう!!			
10		□反省・次年度に向けて	□反省・次年度に向けて				

0. 昨年の成果と課題

8月下旬に見事に花をつけて、畑一杯のひまわりが咲き誇りました。8月末には、大和地域協議会の発案で、畑をドローンで撮影し、生徒も参加する動画が制作されました。その模様は、新聞各社や市広報誌に掲載され、コミュニティスクール化に向けて、核になる行事の1つとなる可能性を見出すことができました。

しかし、内情はいくつか課題を残しています。以下に記します。

▲水やり問題 … 定植後に晴天が続いたこともあり、こまめな水やりを必要としたが、夏休み期間であったため、生徒を組織的に動かす段取りを組むことができなかった。剣道部が、練習前後に熱心に水やりを行ってくれた。

▲徒長問題 … セルトレイで発芽させたが、苗が長くなりすぎて、定植後に折れてしまう苗があった。

1. 今年度の方向

引き続き、大和中学校そばの休耕田を活用して、ひまわりを育てる。

昨年より1ヶ月程度早期に計画して進める。【下表「R4年度計画参照」】

連休明けに種まきを開始します。
今年も満開に咲かせましょう!

時期	R3年度の実績	R4年度計画
3月		大和地域協議会との打ち合わせ
4月	大和地域協議会との打ち合わせ	
5月		9日～13日 種まき
6月	29日 種まき	1日～3日 畑に定植 水やり
7月	14日 畑に定植 水やり	水やり 11日～20日 開花予定
8月	水やり(剣道部の協力により成立) 下旬 開花	
9月	以降 技術で野菜栽培に活用	以降 技術で野菜栽培に活用

2. 数値資料

作付	畑	ひまわり	野菜(3年技術)
a(アール)	17	15	2

ひまわり	面積	種子	苗数		予備苗数(朝市で栽培)	
	15a	900g	3,500本	35トレ	3,500本	35トレ

支出予測	セル	土	種子	肥料	耕起
	128穴×35トレ	3袋(40l/袋)	5袋(200g/袋)	固型30号×6袋	17a
	154円×35トレ	1,300円×3袋	1,100円×5袋	苦土石灰×8袋	8,000円×1.7
	0円	3,900円	0円(大和地域協議会予算)		

3. 各活動についてのイメージ

- ①種まき … 5月9日(月)～13日(金)の週で、昼休みにボランティアを募って実施。
- ②発芽までの水やり … 生徒会発信でボランティアを募って実施。(昨年度は協力者で当番制を敷いた)
- ③定植 … 5月30日(月)～6月3日(金)の週で、⑤⑥時間目を調整し、全校を2分して実施。
- ④定植後の水やり … クラスで担当の畝を区分する。(3年生-4畝ずつ、12年生-3畝ずつ=計20畝) 各クラスで協力者を募り、当番を決めて実施。(生徒会から各学級委員に依頼)

4. 必要な準備物品

- セルトレイ(昨年度購入済 ※要確認) 土3袋+a 水やり用じょうろ(各クラス6つ)
- クラスの目印立て看板(畝の責任所在を明確にする)

大和中生徒会執行部

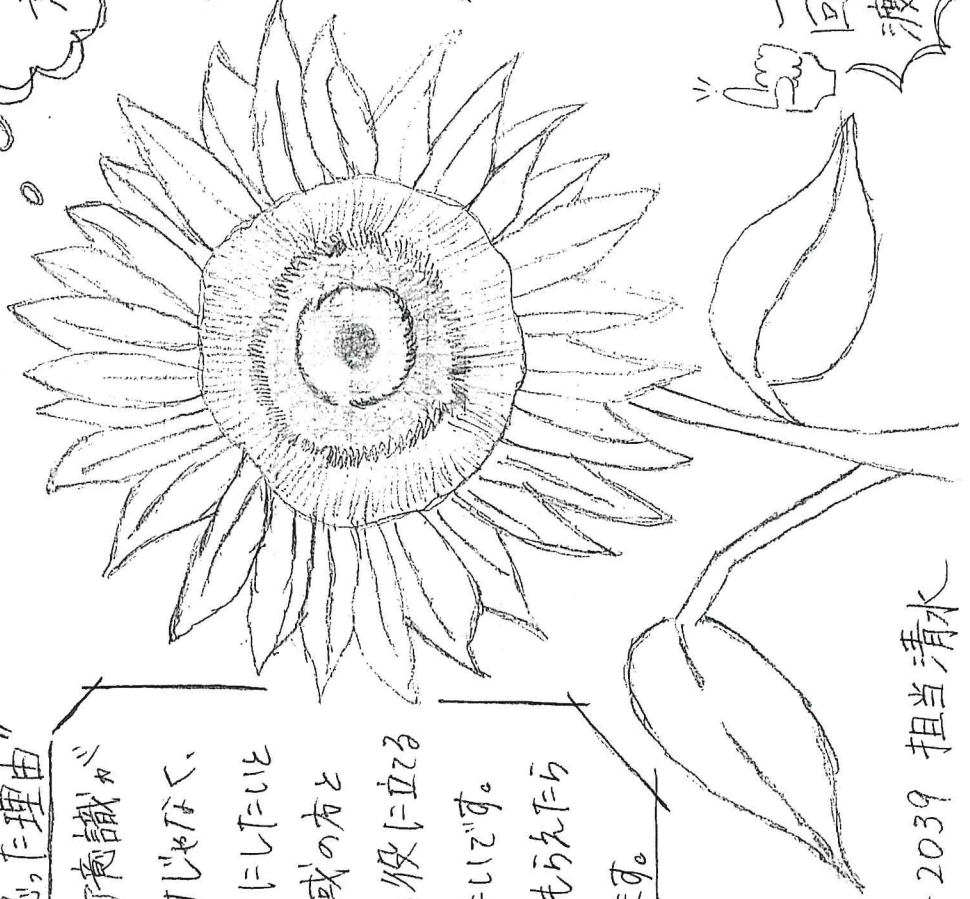
大和中地域単位でのボランティア

地域の方の
意見を頂きたいです。

和歌山県

活動内容

回収方法は近くの生徒に
渡して貰うか学校までお届けください。



“このアンケートをとりたいと思っ理由は”
今、大和中では、ボランティア意識が
高まっています。それだけでなく、
地域との関わりを大切にしたい
と思います。だから、地域の方と
話し合い、地域の方の役に立つ
ようなボランティアを行いたいです。
そのためにぜひ意見をもらえたら
うれしいです。お願いします。

お問い合わせは
大和中学校まで
お願いします。 88-2039 担当清水